

# いのちを守ることを最優先に

3つの緊急提案



コロナ感染爆発のもとで医療崩壊が深刻に。  
いのちを最優先に——政府に緊急対応をもとめます。

日本共産党

## 1 臨時の医療施設を大規模に

「原則自宅療養」の政府方針は撤回すべき

病院で治療を受けられず、自宅で亡くなったり、重症化…。ところが菅政権はまともな対策もとらずに「原則自宅療養」と無責任きわまる態度です。まさに「人災」です。

- 国の責任で入院病床を確保し、「医療機能のある宿泊療養施設」「臨時の医療施設」などを大規模に増設・確保する。
- 病院への財政支援、医療従事者の待遇改善など、政府として、すべての医療機関を支援する。

## 2 PCR 大規模検査の実施を

「いつでも、どこでも、何度でも」の立場で

異常に少ない  
PCR検査  
世界143位

感染伝播の鎖を断つために、従来の枠にとらわれず大規模に検査を拡充することが必要です。

- 感染拡大がおきている事業所、学校、保育園、学童クラブの大規模検査を政府主導で。
- 事業所や学校などでの集団検査に、国から思い切った補助を。

## 3 パラリンピックは中止に

医師120人、看護師150人

(パラに必要と政府答弁) をすべてコロナ対策に

五輪開催が  
感染拡大の一因に

59.8%

「共同」  
8月14～16日調査

